

2023年度

NPO法人近畿アグリハイテク 公開セミナー

自分たちが食べているものを作る「農家＝百姓」のことを  
きちんと知ることから始めてみませんか



ドキュメンタリー映画「百姓の百の声」上映会と  
映画監督 柴田昌平さんを交えての「トークサロン」



日時：令和6年1月28日(日)13:00(開場12:30 閉会16:50)

場所：キャンパスプラザ京都 4階 第2講義室

京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路939 (京都駅下車。徒歩5分)

定員：100名(先着順 事前申込) 参加：無料

お問い合わせ・お申し込み先：裏面をご覧ください

主催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室

NPO法人 近畿アグリハイテク

(公社)農林水産・食品産業技術振興協会

本セミナーは、農林水産省委託事業「『知』の集積による産学連携支援事業」の一環として実施するものです。



【映画の概要】 食べている限り、誰の隣にも「農」はある。なのにどうして、これほど「農」の世界は私たちから 遠いのか。これは自然と向き合い、作物を熟知する百姓 たちの叡智を訪ねたドキュメンタリー。食卓の向こう側にいる「耕す人々」の世界の入り口が、ここにある。

畑で農家の人たちが何と格闘しているのか、ビニールハウス の中で何を考えているのか。全国の百姓たちの知恵・工夫・人生を、美しい映像と丁寧なインタビューで紡いだ映画が完成しました。普段私たちが漠然と「風景」としか見ていない営みの、そのコアな姿が、鮮やかに浮かび上がります。今後経済が下向き、食糧輸入に頼れなくなると予想される日本で、いま必要とされる力は復元力。百姓たちには本来これが備わっています。映画に登場する百姓たちは、小手先では解決しないさまざまな 矛盾を、独自の工夫で克服していきます。和食を撮って世界を魅了した『千年の一滴 だし しょうゆ』の柴田昌平監督が、「食」の原点である「農」と向き合った新作ドキュメンタリー。

映画『百姓の百の声』プレス・リリース (2022年10月12日版)より

公開館情報は、映画公式サイトから → <http://www.100sho.info>  
 予告編はこちらから → <https://youtu.be/h0q7xqxxdRw>

映画の制作・著作、および配給

「百姓の百の声」(2022年・日本・カラー・130分) 公式サイト: [www.100sho.info](http://www.100sho.info)  
 監督: 柴田昌平 出演: 全国の農家 語り: オーディションで選ばれた3人の農家の女性と監督  
 制作・著作・配給: プロダクション・エイシア 制作協力: (一社) 農山漁村文化協会 (農文協)

○問い合わせ・申込先

NPO法人近畿アグリハイテク

京都市左京区下鴨森本町15 (財)生産開発科学研究所内

TEL/FAX 075-711-1248

(電話でのお問い合わせは、月～金の9:00～15:00にお願いします。不在の場合は後日折り返しますので留守番電話にご要件等をお伝えください。)

E-mail: [office@kinkiagri.or.jp](mailto:office@kinkiagri.or.jp)

○お申し込み

参加ご希望の方は、お名前(ふりがな)・ご連絡先(電話番号・メールアドレス)・ご職業(所属等)又はご住所をご記入のうえ、電子メールまたはファックスにより、令和6年1月19日(金)までに上記申込先あてお送り下さい。

※お申込みいただいた方へは、後日、参加の可否をお知らせします。

※ファックスでお申し込みの方は以下の様式をご利用ください。

※お申し込みに係る個人情報につきましては、本セミナー以外では使用いたしません。

ふりがな お名前	お電話番号又は メールアドレス	所属(団体名)又はご住所	備考